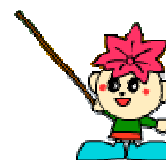


「箕輪町第5次振興計画」

みんなで創る、未来につながる、

暮らしやすい箕輪町

—人口減少時代への挑戦 “箕輪チャレンジ” —



2015年に策定した標記計画（2016年から2025年）も折り返し地点を過ぎ、前半5年の評価とともに、後半5年に向けた改定作業を本年度実施しています。

今回の改訂では、大規模な改訂は行わない予定ですが、策定当時とは社会情勢、経済情勢も異なることから、SDGs、若者・女性施策、移住定住、共生社会（外国人等）、新型コロナウイルス感染症対策（新しい生活様式含む）、DX、ジェンダーレス、ゼロカーボンなどの内容を追記する方向で進めています。

改定作業にあたり、関係する団体の皆様、事業者の皆様方から、ご意見、ご要望をお伺いしたいと思います。

●メモ●

---

---

---

---

---

---

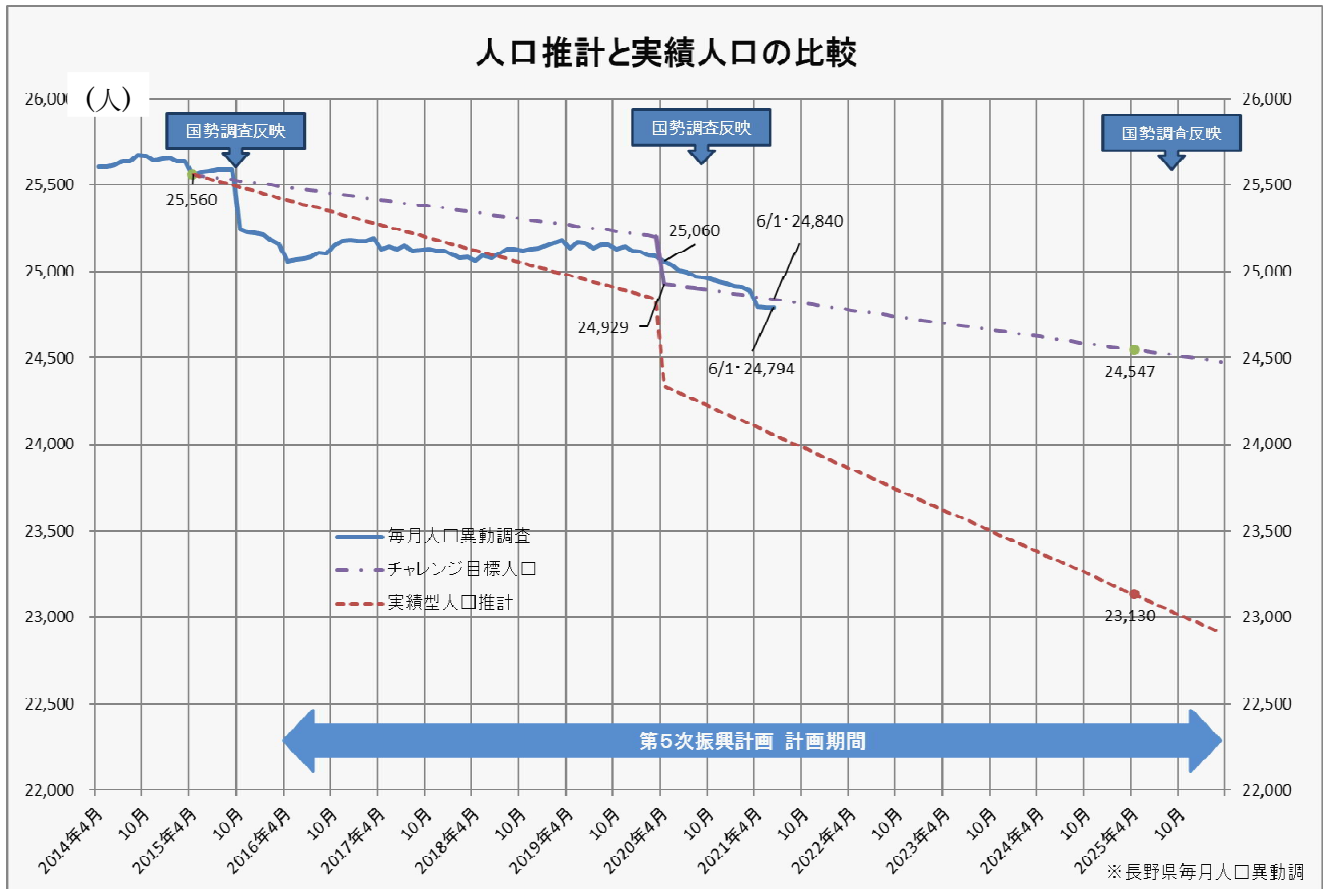
---

---

---

---

# 町の人口推移



(出典)長野県企画振興部情報政策課

町の人口は、1970年の16,744人から2008年には26,000人を超えるまで増加し続けましたが、2008年のリーマンショックによる大規模な社会減（転出者が転入者を上回る）と自然減（出生数が死亡数を下回る）により2008年をピークに減少に転じ、以降自然減が続くとともに、社会増減も少なく人口減少の一途を辿ってきました。

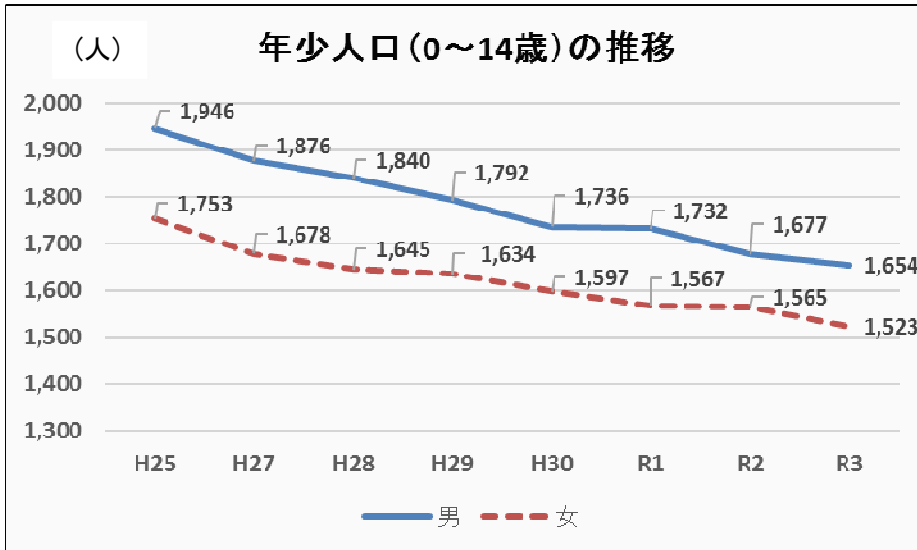
人口減少・少子高齢化は、今後も急速に進むことが予想されており、人口減少時代を迎え、様々な課題を町民と共有し、町の将来像を明らかにし、将来像の実現に向けて行政と町民が一体となって取組むまちづくりの設計図として2016年に「箕輪町第5次振興計画」を策定しました。

第5次振興計画策定前まで人口減少は続き、2016年3月の人口は25,057人でしたが、以降下げ止まり、緩やかな社会増により一旦横ばいで推移したものの近年は減少している状況です。

第5次振興計画では、高齢化・人口減少に対応できるまちづくりを進めていくとともに、人口減少を抑えるために子育て環境の整備や合計特殊出生率の改善、社会増につながる産業の活性化、移住定住支援等の取組みを進めています。

## 【毎月人口異動調査】

県が、最新の国勢調査人口を基礎に、住民基本台帳の状況を基に県内市町村から報告された人口及び世帯数の毎月の異動（出生・死亡・転入・転出・世帯増減など）を加減して推計、公表。



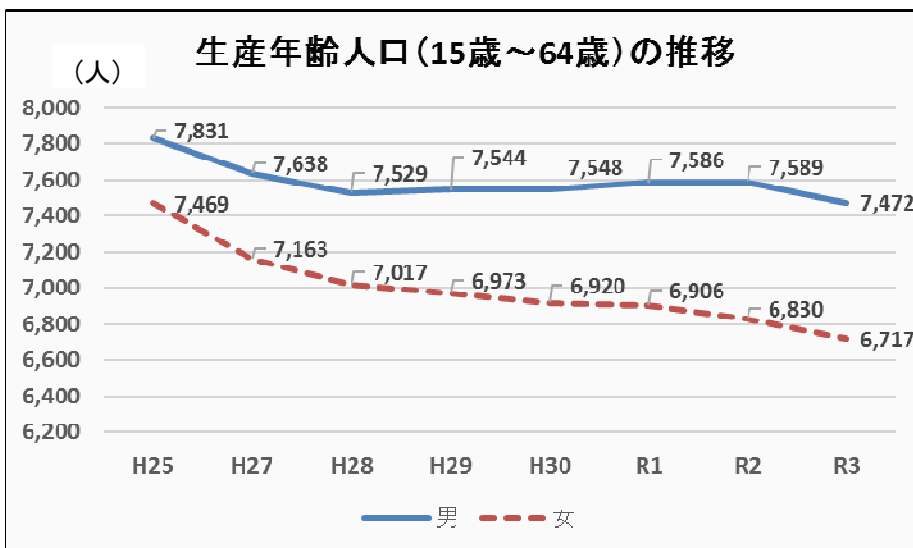
※住民基本台帳人口使用

○年少人口

減少傾向が続いている

	R2.4	R3.4	増減
男	1,677	1,654	-23
女	1,565	1,523	-42
計	3,242	3,177	-65
※	13.0%	12.8%	-0.2%

※印は構成比

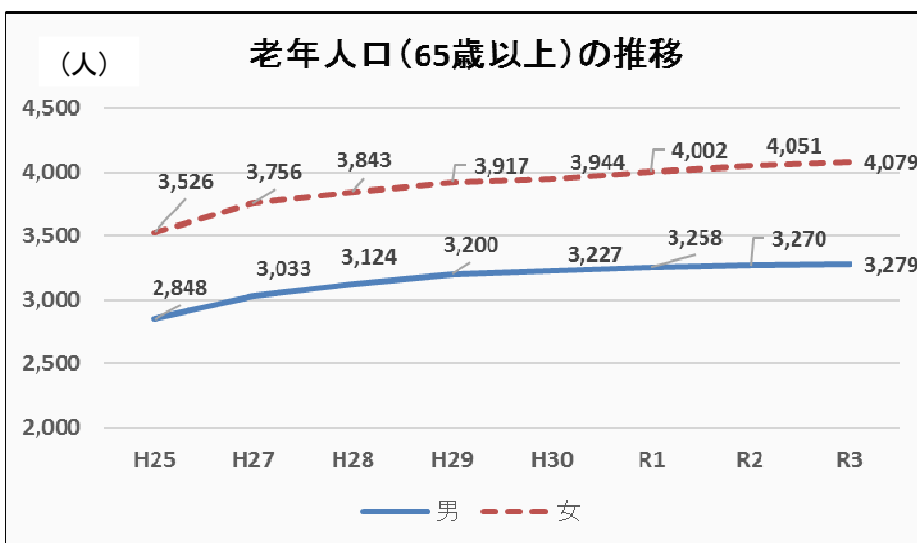


○生産年齢人口

男性は横ばい、女性は徐々に減少で推移

	R2.4	R3.4	増減
男	7,589	7,472	-117
女	6,830	6,717	-113
計	14,419	14,189	-230
※	57.7%	57.4%	-0.3%

※印は構成比



○老年人口

増加傾向が続いているが、団塊の世代が高齢者となつてから伸び率は鈍化傾向

	R2.4	R3.4	増減
男	3,270	3,279	+9
女	4,051	4,079	+28
計	7,321	7,358	+37
※	29.3%	29.8%	+0.5%

※印は構成比

## <第5次振興計画の基本理念>

- ・これまでの取組みを振り返りながら、町民が一丸となり、「みんなで創る」まちづくりを進めていきます。
- ・先人が長年かけて築き上げてきた暮らしやすさが、「未来につながる」まちづくりを進めていきます。
- ・人口減少時代となっても、誰もが住みたい町、住みたい町であり続けるため、「暮らしやすい箕輪町」を実現するまちづくりを進めていきます。

## 箕輪町第5次振興計画に基づく主な取組み（令和3年度当初予算）

### 支えあい、健やかに心豊かに暮らせるまち



- ウォーキング推進事業
- 減塩チャレンジ～生活習慣改善チャレンジ～
- 障がい者住宅家賃補助金
- 地域密着型サービス事業所居住費助成事業
- 新型コロナ経済対策 高齢者外出支援券
- 健康推進事業（健康アカデミー・健康教育等）事業



### 産業が輝き、働く場所に恵まれたまち



- 箕輪町の暮らしを楽しむワークショップツアー等委託料
- 工業への支援の強化（商工業振興資金・工場等設置事業補助金等）
- 農業応援団事業
- 観光商品開発等支援事業補助金
- 松林保護林帯造成・松くい虫伐倒くん蒸事業
- もみじ湖景勝地整備事業

### 住みやすい都市基盤をみんなでつくるまち



- 町道改良や橋梁長寿命化等にかかる事業
- 交通安全対策事業
- 長岡公営住宅壁塗装工事
- 下水道接続推進補助金
- 河川堆積土砂撤去等事業



### 学び合い、共に育てるふるさとのまち



- 子育て応援 小中学校入学祝金
- ICT支援員の追加配置
- ふるさと箕輪学 箕輪学かるた制作
- 公民館大学・学級等の成人講座の開設と生涯学習の推進
- みのわナイトウォーク&ラン

## 令和2年度 住民満足度調査結果

住民満足度調査は、町民の皆さんが、町での生活にどの程度満足しているか、箕輪町第5次振興計画に基づき実施している町の取組みについての評価や意見を把握することを目的とした調査です。

### 調査の概要

調査対象：町内在住の20歳以上の町民1,000人  
調査方法：郵送（一部インターネット回答）  
有効回答数：559人（回答率：55.9%）

## 町への愛着度

「愛着を感じている」 80.1% ～ 前回比0.6ポイントの増加

「強く愛着を感じている」が18.6%、「ある程度愛着を感じている」が61.5%で、合計80.1%が「愛着を感じている」と回答した。前回調査（令和元年度）から「愛着を感じている」の全体で0.6ポイント増加した。前々回調査（平成30年度）での落ち込みがだいぶ改善されてきた。

男女別では、「愛着を感じている」の割合が男性の方が比較的高かった。年代別では、70代以上の「愛着を感じている」の割合がもっとも高かった。一方で、20代が他の世代より低く、「強く愛着を感じている」「ある程度愛着を感じている」を合わせても60.9%にとどまった。

年度	町への愛着度
令和元年度	79.5%
平成30年度	73.0%
平成29年度	84.6%

第5次振興計画で掲げるチャレンジ目標「住民満足度を70%以上に上げる」を4年連続でクリアしている状況。

## 生活の満足度

「満足している」 78.2% ～ 前回比1.5ポイントの増加

「かなり満足している」が8.8%、「まあまあ満足している」が69.4%で合わせて78.2%が箕輪町での生活に「満足している」と回答した。前回調査（令和元年度）から「満足している」の割合が1.5ポイント増加した。前々回調査（平成30年度）と比較すると、6.2ポイント増加している。

男女別では、「満足している」の割合は、女性の方が0.8ポイント高く、「不満だ」の割合は女性の方が2.1ポイント高い。

年代別では、「満足している」の割合が、70代以上が比較的高い傾向にある。30代～50代は「不満だ」の割合が全体的に高い。

年度	生活の満足度
令和元年度	76.7%
平成30年度	71.9%
平成29年度	74.4%

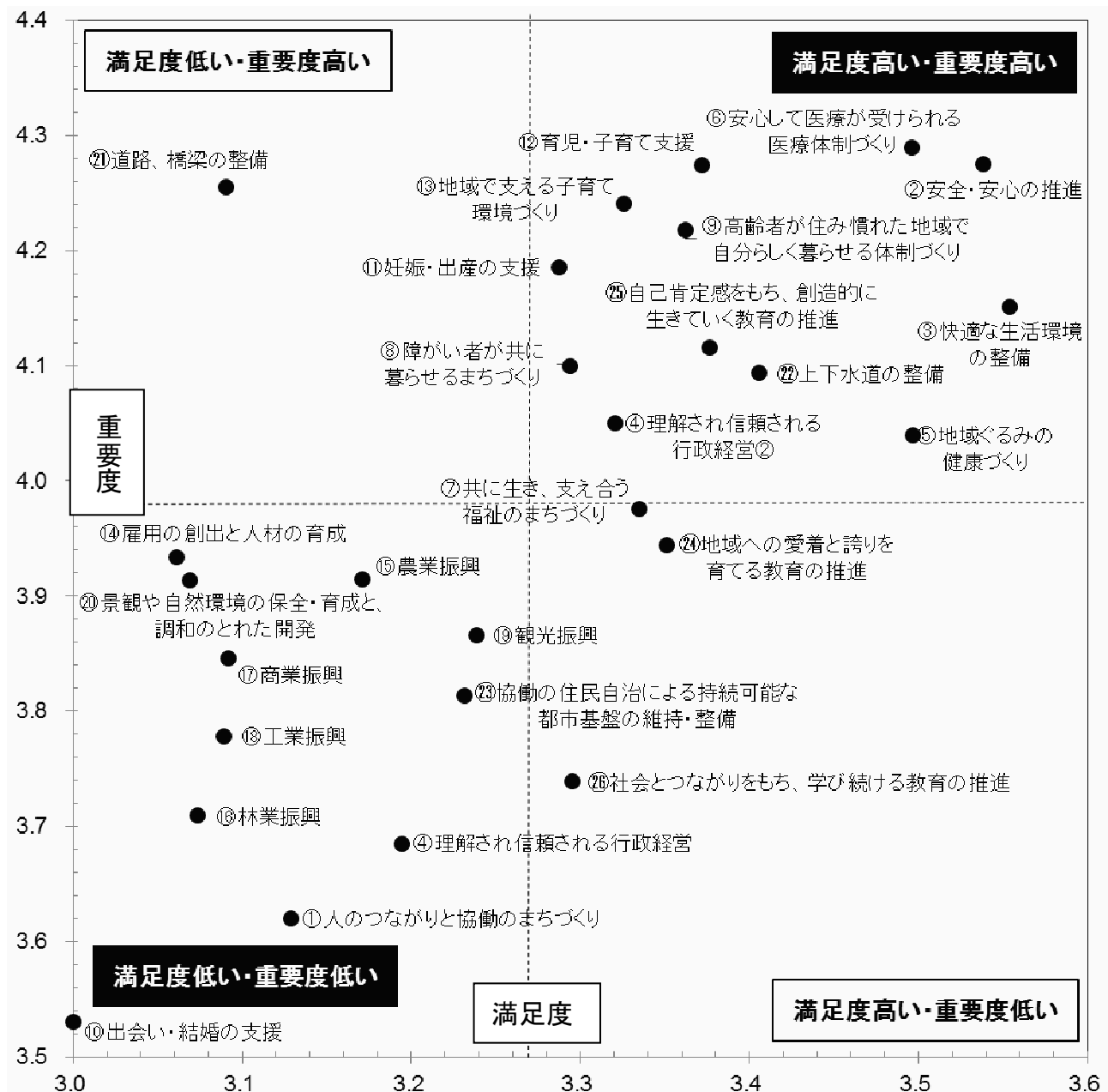
### 【不満足の原因】

- ・ 飲食店や娯楽施設が少ない
- ・ 医療環境が整っていない
- ・ 通勤・通学に不便感じる

## 各取組みの満足度・重要度の平均値比較

各取組みの満足度・重要度を得点化（「満足」を5点、「やや満足」を4点、「どちらでもない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点として平均値を集計）し、未回答者を除く全回答者の平均値をグラフ化しました。点線は全質問の平均値（満足度3.27、重要度3.98）を表しています。

4分割されているグラフの向かって右上が満足度・重要度がともに高い項目で、左上は満足度が低く重要度が高い項目、右下は満足度は高いが重要度が低い項目、左下は満足度、重要度ともに低い項目です。



箕輪町役場 企画振興課

まちづくり政策係 あて

FAX 0265-79-0230

箕輪町第5次振興計画改定に伴うご意見・ご要望・ご提言

※ご意見・ご要望・ご提言については、令和3年9月17日（金）までにお寄せください。  
事業所連絡会